１．ごあいさつ

当社の環境経営活動は、１９９６年に、担当役員の任命とともに安全環境管理部を設置した時点から、本格化いたしました。これは世界的な環境問題に対し、全社的かつ積極的に取り組むためであり、当社の「人を想い、地球を想う」という基本理念を具体的なものとするためであります。

同年には、ＩＳＯ１４００１認証取得に向けて、翌１９９７年から国内主要事業場の取り組みを開始し、２００２年までに国内主要事業場全ての認証取得を果たしました。さらに２００３年３月には、事業場ごとのマネジメントシステムを、全社的な一つのシステムとして統合いたしました。また、当社海外グループ工場においても、MBL（USA）CORPORATION（アメリカ）、P.T. MITSUBOSHI BELTING INDONESIA（インドネシア）、MITSUBOSHI OVERSEAS HEADQUARTERS PRIVATE LIMITED（シンガポール）、STARS TECHNOLOGIES INDUSTRIAL LTD.（タイ）、SUZHOU MITSUBOSHI BELTING CO.,LTD（中国）に引き続き、２００８年には P.T. SEIWA INDONESIA（インドネシア）が認証取得し、世界規模で主要生産拠点の認証取得を完了し、維持しております。

マネジメントシステムの認証取得の一方で、ゴム・樹脂製品の専門メーカーとして、環境にやさしい新製品の開発、製造工程からの廃棄物削減・リサイクル促進、CO_2 排出削減、有害物質削減、環境負荷の少ない原材料・部品・製品のグリーン調達といった諸活動を着実に進め、ノンハロゲンベルトの開発、廃棄物のリサイクル、有機溶剤の水系素材への転換、欧州ＲｏＨＳ・ＥＬＶ指令、ＲＥＡＣＨ規則等への対応などの成果を上げております。

また、２００７年より、"PRIMESTARS"シリーズとして全製品のグレードアップを図り、高機能・高精密・高品質な製品を展開しており、２００８年には、世界で初めて樹脂とゴムの特長を生かしたまったく新しい無段変速機用ベルト[商品名：narromadillo(ナロマジロ)]、２００９年には曲げ抵抗を低減し省エネ効果が期待できる、食品用樹脂コンベヤベルト“ママライン”ＭＸ３３３シリーズを、また自動車の燃費向上に寄与する自動車向け低モジュラスＶリブドベルト「Star Fit」を販売いたしました。加えて２０１２年には節電効果を従来比2倍に向上させた省エネルギー用Ｖベルト「ULTRA e-POWER」を販売しました。

基本理念の取り組みの一つとして、１９９３年から従業員によるボランティア団体：三ツ星ベルトふれあい協議会を組織し、地域に密着したふれあい活動の中で、神戸市が推進する学校ビオトープづくりに協力し、防水ゴムシートの無償提供とボランティア社員による施工技術の提供を行っており、これまでに設置したビオトープ池は１００以上に上り、子どもたちが自然とふれあうことのできる環境づくりに貢献しています。この活動に対し１９９８年には神戸市から「環境功労賞」を、２００８年には環境省から「みどりの日・自然環境功労賞」を、２００９年には兵庫県から「兵庫県社会賞」をいただきました。

この報告書は、当社の２０１１年度の地球・地域環境保全活動の取り組みや成果を皆様方にお知らせする、第１１回目の報告書であります。この報告書により、当社活動へのより深いご理解とともに、皆様方からのご意見を頂ければ幸いに存じます。

２０１２年１２月
三ツ星ベルト株式会社

代表取締役会長
西河　紀男

代表取締役社長
垣内　一